

AWAJI POLICE STATION NEWS

淡路警察署だより 2月号

子供たちが安全にインターネットを利用するために

インターネット利用の低年齢化により、子供がSNSで知り合った人に実際に会いに行き被害に遭うケースや、自分の裸体を撮影し送信させられる「自撮り被害」も増加しています。

被害に遭わないためには、インターネットの危険性を知り、正しい使い方を身に付けておくとともに、親子での話合いやルールづくりをすることが大切です。

サイバー防犯標語「あひるのおやコ」を活用して安全にインターネットを使いましょう。

インターネットのお約束「あひるのおやコ」

- あ** 会いに行かない
～ネットで知り合った人に会いに行かない
- ひ** 秘密にする
～パスワードは家の鍵と同じ、秘密にしておこう！
- ル** ルールを守る
～みんなで作ってみんなで守ろう！ネットのルール！
- の** 載せない
～自分や友達の名前・住所・写真をネットに載せない
- お** 思いやり
～誰が見ても笑顔になれる“思いやりのある書き込み”をや
- や** やっておこう！フィルタリング
～フィルタリングはみんなを守る強い味方！
必ずやっておこう
- コ** コミュニケーションを大切に
～家族や友達、身近な人と過ごす時間を大切にしよう



2月1日～3月18日は、「サイバーセキュリティ月間」

政府は、2月1日から3月18日までの期間を「サイバーセキュリティ月間」として、「知る」「守る」「続ける」のキャッチフレーズを定め、関係機関や企業等と連携した、サイバーセキュリティに関する普及・啓発活動を集中的に行っています。

・「知る」は安全・安心・便利なインターネット環境を構築するためのポイントを知ること

・「守る」はサイバーセキュリティ上の脅威から、身を守ること

・「続ける」は移り変わるサイバーセキュリティ上の脅威に対して対策を続けることをそれぞれ意味します。

3月18日は、サイバーの日